

学校名 福島県立福島北高等学校

「読書活動推進へ向けた取組」

1 学校の概要

- ① 住所 〒960-0201 福島県福島市飯坂町字後畑 1
Tel 024-542-4291 FAX 024-542-9930
- ② 学級数・生徒数
12学級 375人（令和5年1月5日現在）
- ③ 学校図書館の蔵書数
30,879冊（令和3年度末）

2 読書活動推進へ向けた取組内容

- ① 生徒が本に親しみやすく、使いやすい学校図書館環境の一層の充実へ向けた取組

○館内での取組

- ・本校総合学科の特色である各系列の学習内容に沿った「系列棚」を図書館の一部に設け、生徒の自主学習や課題研究等調べ学習への利便性を図っている。
- ・図書館内に特集コーナーを設置している。季節や行事、時事に合わせて作成し、生徒の興味・関心を高める。（写真①）
- ・リーディングトラッカー（読みたい行を集中して読めるよう、隣の行を隠す読書補助具）の貸出を行っている。
- ・毎年、図書委員会で選書実習を行い、書店店頭で生徒の興味のある分野や親しみやすい内容の図書を選定し購入していた。しかし新型コロナ以降、ライト版ということで、校内で図書委員に意見を出し合ってもらい選定した図書を購入した。（写真②）

写真①

写真②



○校内での取り組み

- ・各教室へ、図書館日より、新着図書案内の掲示をしている。図書委員生徒が図書館日より「银杏」を作成しており、生徒の興味関心を引くような本の紹介など、紙面を工夫して取り組んでいる。

新着図書案内は司書が作成し、新着図書の一覧だけでなく、図書館の使い方やイベント、特集コーナーについてなど、広報ツールとして役立てている。

・生徒昇降口前と図書館前の掲示板に、図書館からのお知らせや新着図書の紹介を掲示している。(写真③) 新着本は、新着図書案内の他に、並べた本の背表紙をコピーして掲示している。この掲示板コーナーと図書館内に、図書館日より「银杏」や、図書委員生徒の作成した図書の紹介ポスターを飾り、生徒の図書への興味を高めている。(写真④)

写真③



写真④



② 学校における読書を通じた読書習慣の定着を図る取組

・図書館オリエンテーションを行っている。生徒全員が図書館と読書活動への理解を深める一助となっている。一年次(入学直後の国語総合の授業時間)と、三年次(課題研究オリエンテーション内)の二回実施している。

・長期休業などに合わせて貸出限度冊数を増やし、生徒の読書意欲を高める。

・図書館蔵書を使用した授業を行ってもらっている他、長期休業中の課題に、読書を取り入れてもらっている。

③ 読書活動の質の向上へ向けた取組

・普段は手に取らないジャンルの本に目を向けてもらうことと、目標を設定することで読書意欲の向上に繋げることを目指し、各分野の図書の分類番号でビンゴを行う「読書ビンゴ」を図書部主催で実施。今年は57名が参加した。

・毎年、図書委員を中心としたビブリオバトルを年に一度開催しており、学年の垣根を越えた交流と、自らの考えや感情を表現する場として成果が出ていたとのことだが、今年度もコロナのため行っていない。次年度以降可能になり次第再開したい。

④ その他、読書活動推進へ向けた取組

○授業支援

・県立図書館の「学校図書館活動支援セット」を借り受け、保育授業内の紙芝居の読み聞かせに活用した。

・行事や授業に絡めて図書館の資料の展示、貸出を行っている。また、教員向けブックリスト等案内も配布するなど教員への広報も行っている。

○課題研究での資料提供と調査相談

・3年次生が「総合的な学習の時間Ⅱ」で取り組む課題研究のサポートを行っている。生徒が調べたいことを書きこむレファレンスシートを活用して、図書の紹介にとどまらず、課題解決のための情報探索についてサポートできるよう力を入れている。